

かさおか

発行所

天理教笠岡大教会

かさおか編集掛
笠岡市用之江377
郵便番号714-0066
(0865)

電話 66-1311
FAX 66-1314



東福山分教会

昭和56年5月26日 設立
昭和56年6月4日 鎮座祭
昭和56年6月5日 奉告祭

陽気ぐらしを目指して、たすけの輪を広げよう

今一手一つに、一步一步!

- *一教会、初席者一名以上
- *おさづけを身近に
- *百万件のにをいかけ

創立百三十周年記念祭並六代会長就任奉告祭

立教184年(2021年)10月24日 執行

立教183年
4月号

新型コロナウイルス 感染症に関わる対策

笠岡大教会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大教会3月月度祭・春季霊祭は、おつとめ奉仕人・楽人・直轄教会長のみでつとめ、それ以外の方のご参拝をお控えいただきました。

また、祭典前日のおつとめまなび、婦人会による祭典前の清掃ひのきしん・祭典日の昼食ひのきしんは中止し、祭典日の昼食は、奉仕・参拝された、おつとめ奉仕人・楽人・直轄教会長に、弁当を配布するなどの対策を講じました。

4月月度祭では、さらに、「特定警戒都道府県(4月17日現在)」に教会が所在する「おつとめ奉仕人・楽人・直轄教会長」の祭典奉仕・ご参拝もお控えいただくように要請し、また、祭典講話も行なわれないこととしました。

今後、同様の対策が行なわれる場合は、直轄教会を通して案内します。

なお、祭典中は廊下の窓・神殿周りの障子は開放し、マスク着用の上、参拝者は、離れて着座するように申し合

わせています。

笠岡大教会では、祭典日前後に関わらず、平生から、参拝場・神事所の換気、手洗い、マスク着用などを心掛け、出入口・食堂に除菌スプレーを常備するなどして対処していますが、各内部教会におかれましても、随時、教会本部ホームページに掲載の情報を閲覧して、新型コロナウイルス感染症対策にご配慮ください。



友達の助かりを願って

福山分教会 田中 舞

私は、お道のことを一から学びたい、そして身近な友達の身上を御守護頂きたく、修養科を志願しました。

身上的友達の助かりを願い、お願ひつとめ、ひのきしんを毎日させて頂きました。が、修養科のクラスの方の身上、事情は鮮やかに御守護頂きましたが、私の願う友達は、1ヶ月たつても、2ヶ月たつても何の連絡も無く、なん

でかなあ私の通り方、心の使い方は神様の思いにそえてないのかなあと悩みました。学校の授業で、にいがけハガキを出すことになったので、その友達に、身上が良くなるようにお願いさせてもらうから、なるべく教会に足を運んで、おさづけ取り次いでもらってね。と書いて送っていたので、何か変わるかなあ、身上は御守護頂けるかなと思っていました。が、何の変化もなく、私の心はモヤモヤに変わっていました。

このことを、担任の先生との信仰面談で話をする、なんにも心配はいらないよ。返信も今こなくても大丈夫。神様がちゃんと見てくれているから、しっかりもたれて、そのまま続けたらいいよ。と言って下さり、私自身もたれきれてなかつたんだと分かり、そこからもう心配はなくなり、毎日お願ひさせて頂きました。

そして修養科が終わる頃、今までおさづけを断っていた友達が、はじめ、「帰ってきたらおさづけ取り次いでくれる？」と言ってくれました。本当に本当に嬉しかったです。まいたる種は、みなはえる。この言葉を実感したように感じます。身上はともあれ、心が天

理教に少しでも向いてくれた事がうれしく、本当に有難かったです。友達の助けで沢山の事を学ぶことができました。

修養科は終わりましたが、これからがスタートだと思い、学んだことを生かしていきます。そして、修養科で沢山の方と出会い、おつとめが、どれ程大切で、ありがたいものなのかを身に染みて感じる事ができました。そして、人たすけたら我が身たすかる。の場面にも出会い、本当に神様を感じる事ができ、本当にありがたく、貴重な3ヶ月になりました。そして相方はるかちゃんのおかげで、心がすごく変わったように思います。

最後になりましたが、たくさんの方のおかげで、楽しく充実した3ヶ月を過ごさせて頂くことができました。沢山お心をかけて下さり、本当にありがとうございました。

自分を変えたるか月

興明分教会 吉岡 はるか

12月の半ばに、年明けから修養科に通うことを決心していた私は、笠岡か

(天理教ホームページより)

新型コロナウイルス感染拡大時における活動について

教会関係の皆様へ

国内における現在の新型コロナウイルスの感染状況は、依然として全国的な拡大が収まらず、予断を許さない状況が続いています。

新型コロナウイルス感染は、自覚症状が無い人でも、気がつかないうちに、感染拡大に関わっていると見られていることから、政府は、密閉、密集、密接の三つの「密」を避ける行動をより強く徹底することを求めています。

天理教の教会は、信者が礼拝や信仰実践のために寄り集う場所である性質上、感染リスクが低い場所であることをよく自覚して、常時から十分な防止策を考えて活動してください。

また、都市部を中心に感染者が急増するなど、地域によって感染状況が異なることから、今後は政府だけでなく、地方自治体の方針や情報が重要になっていくものと思われます。教会として、それぞれの地方自治体が発する感染防止のための方針や情報に常に注意を払って、教会在住者や参拝者、また周囲の人々の安全・安心によく配慮して活動されるようお願いいたします。

○月次祭のおつとめは、おつとめ奉仕者、参拝者、周辺地域の人々の安全・安心によく配慮して勤めてください。

(例)

- ・講話や直会をやめるなど、おつとめ以外の時間の短縮
- ・高齢者や感染リスクの高い人、不安を感じる人の参拝をお控えいただく
- ・消毒、手洗いやマスク着用を含む咳エチケットなどの衛生管理を徹底する
- ・換気を十分に行う

○行事は、各地方自治体のイベント等の開催に関する方針に従って、中止や延期または縮小の是非を判断してください。

○ようばく・信者の方には、それぞれに日々おつとめを勤めて祈念することはもとより、ひのきしんの実践など、それぞれの暮らしの場において個人でできる信仰実践を心がけてください。

○月次祭や朝夕のおつとめはもとより、それぞれでおつとめを勤めるごとに、感染拡大の早期終息、罹患された方々の身上平癒とともに、さまざまな困難に直面している方々の一日も早い平穏な日常への回復と、社会的・経済的な混乱の収まりを祈念しましょう。

なお、今後の状況により内容を更新します。

立教183年4月3日 天理教教会本部

らは私以外の志願者は聞いていないと聞き、一人で3か月過ごすのかと不安に思っていました。しかし、蓋を開けてみると、もう一人修養科生がいることを知り、ありがたかったです。今まで、家から出た生活をしたことがなかったり、お道の学校を出たわけでもなかったこと、寒い中で通う修養科、初めてが多い環境に、不安がいっぱいの中スタートした修養科。そんな私とは対照的で、おちばでの生活を7年経験してきた舞ちゃんとは、とてもお道熱心で、おてふりもほぼマスターして、おちばには多くの知り合いが

いて、詰所で少しでも時間があると何かすることがないか探し、ひのきしんにはげんでいました。周りをよく見て気にかける姿は4つ上と思えないほどにしっかりしていて、今振り返ると、彼女に頼りっぱなしの3か月だったように思います。体調を崩して、お休みをしてしまった時、落ち込む私に、1番におさづけをしてくれ、神様が休憩くれたんよ！と励ましてもらったり、20歳の成人式に地元に戻れず不足をしていた時には、部屋でケーキやプレゼントを用意してお祝いしてくれたり、多面的に支えてもらったと思います。

同じ時期に修養科に入った仲間、舞ちゃんすごいなとただで終わったらもつたいたいと思ひ、私も彼女のいいところをたくさん吸収して帰ろうと何度も心に思い、本当に勉強させてもらいました。3か月の修養科を終えた今、何か自分の中で変わったと思うことは、はつきり分かりませんが、彼女のようになり、喜びを素直に喜べるようになったり、誰かのことを思っておつとめをするようになったり、ひのきしんに前向きに取り組めるようになったりと、少しは変わったのかなと思います。この

ことは、神様に喜んでいただける成長だと思ひます。このように、自分を変えるきっかけをつくってくれた彼女をはじめ、修養科へ送り出してくれた家族、日々の生活をサポートしてくださった詰所の方々、お道の素晴らしさを伝えて下さり、おてふりを熱心に教えて下さった教養の6人の先生方、差し入れや応援の声をかけて下さった方々、人思いで心優しい同じ組の方々。感謝以外の言葉はないくらい感謝しています。病気や怪我もなく、無事に修了させて頂き、本当にありがとうございます。

大教会だより

◎第九四五期修養料

自 立教183年1月9日	二ヶ月目 ⑤ 中村 剛史	*修了者	三ヶ月目 ⑤ 武内 清明
至 立教183年3月27日	(久松分教会長)	福山 田中 舞	(大教会准役員)
*教養 掛(⑤)主任、(⑥)副主任	⑥ 渡邊 孝信	興明 吉岡 はるか	⑥ 西村 彦一
一ヶ月目 ⑥ 田中 隆之	(神驛分教会長)		(瑞雲分教会前会長)

雑賀智恵子姉

輝伯分教会元会長
 照雲分教会前会長夫人
 4月11日出直されました。
 享年 88才

計報

三ヶ月次祭祭文

これの笠岡大教会の神床にお鎮まり下さいます
 親神天理王命の御前に 会長上原理一 慎んで申し上げます
 親神様の親心いっばいのご守護を頂いて日々は結構に恙なく暮らさせて頂いております 特に今は野山には春の息吹が芽生え 鶯の心地よい鳴き声も響き渡り 春到来を感じさせます 季節をお与え頂いております事は誠に有り難い極みでございます しかしながら昨年暮れから始まった新型コロナウイルスの感染が 収まるどころかより広がりを見せ 今や世界中が恐れおののいて我さえ良くばの姿が否でも目につきますが 一方で助け合いの姿が広がりを見せております事は誠に嬉しく心強い限りでございます その中私共はたすけの輪を広げべく 日々はご恩報じを念じて 精一杯のたすけ心の涵養とたすけの実践に励ませて頂いております

その中にも今日の吉日は此の教会の御祭り日でございますので 只今からおつとめ奉仕人一同 世界中の人々のたすかりと一日も早い事態の収まりを祈念して 心を一つに揃えて座りづとめてをどりをつとめて三月の月次祭を執り行わせて頂きます 本日はウイルス感染拡大防止の為 一般参拝者の姿はございませんが皆を代表して心一手一つに勇んで勤めさせて頂きます どうぞ親神様にもお勇み下さいますようお願い申し上げます

さておぢばでの諸行事 又大教会での諸行事は集団感染の恐れがある為 政府からの要請を受け延期や中止をさせて頂いておりますが 「神の残念」を晴らす為にはたすけの輪が広がり 世界中の人間が互いに欲を忘れて助け合う事が唯一の方法である事を胸に よふぼく信者一人一人が益々たすけ心の涵養につとめ つとめとさづけにをいがけおたすけの実践を通して お道らしいおたすけに邁進させて頂く所存でございます

何卒親神様には 成つて来る理に常に親心を思案し 今出来る精一杯のたすけ一条に励む皆の誠真実の心をお受け取り下さいまして 万たすけの上により一層のご守護を賜り 一日も早く事態の収まりと平穏な生活になりますようお願い申し上げます

◎海外部・桜祭り実行委員会からのお知らせ

第4回アフリカ孤児支援バザー桜祭りは5月2日に延期して開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、残念ながら**中止**が決定致しました。

多くの方々のお心寄せに感謝申し上げます、来年はより素晴らしい桜祭りにしたいとスタッフ一同思っております。尚、お心寄せ頂いた品々は来年の開催にバザーの品として使わせていただきます。有難うございました。

◎大教会長杯親睦スポーツ大会担当者からのお知らせ

5月5日に予定しておりました第12回親睦スポーツ大会は新型コロナウイルス感染拡大防止の為**中止**になりました。

春季 霊祭祭文

これの笠岡大教会の祖霊殿にお鎮まり下さいます本席様の神霊 初代真柱様並びに奥様の神霊 二代真柱様の神霊 大教会創設の祖上原佐吉大人八重刀自の神霊 初代会長上原さと刀自の神霊 二代会長上原伊助大人光刀自の神霊 三代会長上原繁雄大人くに多刀自の神霊 四代会長上原郁雄大人朝子刀自せい子刀自の神霊 歴代会長と共にたすけ一条の上に真実を尽くされた役員 部内教会長 教人 よふぼく信者の神霊 新たにお鎮まり下さいました串田幸恵刀自 掛谷和由大人 瀬藤教雄大人の神霊 諸々の神霊の前に 会長 上原理一慎んで申し上げます

祖霊様方には親神様・教祖のお見定めとお引き寄せを頂かれ 加えて親々の導きによりこの道の人となられました 以来ご恩報じの心一筋にたすけ一条に真実の限りを尽くして通られました お陰をもちまして親神様・教祖に真実をお受け取り頂いて今日結構な道の姿をお見せ頂いております事は誠に有り難い事と喜ばせて頂きつつ 私共も親の心を受け継ぎ 親の足下にも及ばないと思いつつ 日々たすけ一条のご用の上に努め励ませて頂いております

その中本日は 春の霊祭を執り行う日柄でございますので 親神様の御前にて てをどりをつとめさせて頂き 引き続き席をこちらに移させて頂きました 御前に海山川野の多米津物を供え 祖霊様方の在りし日を偲び 御遺徳を称え お礼申し上げる皆の真実の姿をご覧下さいまして 祖霊様方も御心お安め下さいますよう お願い申し上げます

さて本日の霊祭は 世界的な流行病の関係で一般参拝はご遠慮して頂いておりますので 役割に与る者だけのおつとめ及び参拝となっております その分個々の参拝のみならず皆の代表としての思いを込めて勤めさせて頂いておりますので ご安心頂きたいと存じます 又「成ってくるのが天の理」とお聞かせ頂きますので この流行病も親神様のたすけたいとの親心の表れと悟り たすけの輪を広げられるようより一層勇んで たすけ一条に邁進する所存でございます

何卒祖霊様方には 私達の歩みは頼りないように思われるかもしれませんが 温かくお見守り下さり しっかりと成人できるようお導き頂くと共に 一日も早く流行病が沈静化し 皆が安心して生活できるようお願い添えの程を 一同と共に慎んでお願い申し上げます



パンデミックは感染症の世界的な大流行を表す言葉です。今 正に新型コロナウイルスが、世界を変えるようなパンデミックを起こしています。このパンデミックは全く終息が見えず、感染者数・死者数とも恐ろしい予測がなされています。

実は、百年前にもこれを超えるようなパンデミックが有りました。新型インフルエンザ「スペイン風邪」です。世界中で五億人もの人が感染したと言われ、死者は二千万人とも五千万人とも言われています。日本でも四十五万人が亡くなったとされているのです。何を隠そう、我が家の信仰は、私の祖父が「スペイン風邪」に感染し、それを御守護頂いた事に始まるのです。大正九年 祖父は感冒に罹り、四十二度の高熱にうなされ鼻血が止まらず二十日間も寝込んだ。感冒と聞いていますが、年代・症状とも「スペイン風邪」と思われます。その中をF支教会より毎日おたすけに通って頂き、ある日 祖父は帰られる先生の後ろ姿に後光がさしているように感じたと。そして、病んでいる自分の元に運んでくれる人の真実こそ、神様の姿なのだと思ひ初めて信仰心を起こした。それからF支教会の月次祭に毎月参拝し始めたということでした。

我が家の元一日、この度の世界の節を思う時、神様の親心からのてびき、それに対する誠の心の大切さを考えさせられます。

立教百八十三年 三月月次祭 祭典役割表

胡弓	三味線	琴	小鼓	すりがね	太鼓	拍子木	ちゃんぽん	笛	てをどり	おつとめ	地方	役割		講話	扨者		祭主				
												区分	勤		指図方	賛者					
今川佐智子	上原順子	佐藤香苗	中村道德	三島涉	杉原博之	谷内伸自	吉岡壽	門脇元教	虫明好美	田中ますみ	大教会奥様	上原繁道	上原明勇	大教会長様	浅野明教	中島誠治	佐藤道孝	中村剛	横山逸郎	今川昌彦	大教会長様
谷内美知子	笹尾一美	武内正美	佐藤真孝	田林久嗣	浅野明教	吉岡誠一郎	山田敏教	上原浩	岡崎和美	中村初美	岡崎豊子	山野弘一	岡崎真一	中村剛	高木昭祥	森本忠善	田中隆之	五月講話	吉岡壽	佐藤真孝	浅野明教
山野なつ	三島照美	森本富美子	赤木素志	三代温生	岡田誠	渡邊隆夫	虫明立生	内海史郎	田中つかさ	吉岡八恵	横山小智榮	横山逸郎	上原志郎	上原明勇	上原繁次	吉岡誠一郎	今川昌彦	谷内伸自	吉岡壽	佐藤真孝	浅野明教

立教百八十三年 春季霊祭 祭典役割表

胡弓	三味線	琴	小鼓	すりがね	太鼓	拍子木	ちゃんぽん	笛	てをどり	おつとめ	地方	役割		講話	扨者		祭主			
												区分	勤		指図方	賛者				
岡崎豊子	高木孝子	内海安子	上原浩	虫明立生	吉岡誠一郎	中島誠治	田林久嗣	佐藤真孝	横山小智榮	谷内美知子	大教会奥様	田中隆之	上原明勇	大教会長様	浅野明教	今川昌彦	上原志郎	中村道徳	岡崎真一	大教会長様
岡崎和美	田中つかさ	三島照美	時宗一実	谷本章	余村元	三宅道大	岡崎治喜	杉原善朗	山野なつ	中村初美	門脇加津	中村剛史	桑本光則	高木昭祥	藤本晴司	武内清和	山野弘一	上原繁道	岡田誠	浅野明教